

親子で学ぼう日本語（生活の日本語）

外国人の子どもたちと、そのご父兄のための日本語指導

子どもさんとは毎日の日本語や日本のマナーを、お父さんお母さんのクラスでは病気の時や地震などの時に使う日本語を勉強します。



定員
受講料

親子 10 組程度
無料

*教材コピー代別途。

*ボランティア保険に任意加入

会場

通学小学校近辺・まちづくりセンター等

受講対象者

札幌市内・道内在住の
日本語学習を希望する親子
*子ども・・・5歳～高校生

期間

平成27年7月28日(火)・29日(水)・
30日(木)・31日(金)

13:30~15:30 (全4回)



主催：SIL 札幌日本語学校 共催（予定）：（公財）札幌国際プラザ

後援（予定）：札幌市・札幌市教育委員会・北海学園大学・北海道文教大学

✉ 申し込み・問い合わせ先

SIL S I L 札幌日本語学校

〒060-0062 札幌市中央区南2条西18丁目291 ベル医大前 1F.

TEL/FAX : 011-614-1101

島（しま）080-3237-1101

外山（とやま）090-2055-7606

e-mail : info@silnihongo.com

親子で学ぼう日本語（生活の日本語）

“Let’s study Japanese together – Children Class and Parents Class”

Japanese classes for foreign children and their parents

In the children’s class, Japanese Language will be taught for better understanding manners and daily Japanese. In the parents’ class, the main topic will be Japanese language used in the emergency events (i.e. visiting hospital), an explanation in Japanese on what to do during earthquakes or other natural disasters.



Capacity About 10 pairs
Fee Free
* (except charge for copied materials and optional volunteer insurance subscription)
Place Citizen centers near elementary schools

Who should attend:

Parents and children residing in Sapporo City and Hokkaido (Children: 5 years old to high school students)

Period

2015 July 28(Tue), 29(Wed),
30(Thu), 31(Fri)

13:30~15:30 (4 times)



Organizer: SIL Sapporo Nihongo Gakko

Co-organizer (planned): Sapporo International Communication Plaza Foundation

Supporters(planned): Sapporo City, Sapporo Board of Education, Hokkai-Gakuen University,

Hokkaido Bunkyo University

Application Contact: SIL Sapporo Nihongo Gakko Tel •Fax 011-614-1101 E-mail: info@silnihongo.com

Mobile (Shima) 080-3237-1101 / Mobile (Toyama) 090-2055-7606

060-0062 1F, Bell Idai Mae 291, Minami 2 Nishi 18, Chuo-ku, Sapporo-shi

2015 Japanese Language Education Program for
"Foreigners as Residents in Japan"
supported by Agency for Cultural Affairs, MEXT

「Let's study Japanese - Basic and daily Japanese,
useful Japanese at disaster situations in a snow-country Hokkaido」

Japanese Language will be taught at beginner and elementary levels and we will also help with understanding better Japanese manners and daily Japanese. At the same time, Japanese language used in disaster situations and the emergency events (i.e. extreme weather, visiting hospital etc.) will be taught and an explanation in Japanese on what to do during earthquakes or other natural disasters (including heavy snow storms, avalanches etc.) will be provided.



- **Who should attend:**
- Foreign national residents in Kutchan Town and Hokkaido and who want to learn Japanese (high school students and over)
- **Period: October 3, 10, 17 (Saturday) (3 times)**
- **Time: 10:15~12:45 (2 hours 30 min)**
- **Place: San Sports Land Kutchan (Kutchan town, Kabayama 41-5)**
- **Class Fee: Free** (except charge for copied materials and optional volunteer insurance subscription)

Organized: **SIL Sapporo Nihongo Gakko**

Co-organizer: Sapporo International Communication Plaza Foundation

Supporters: Sapporo City, Sapporo Board of Education,
Kutchan Town, Asahikawa City,
Hokkaido Board of Education,
Chitose City, Obihiro City,
Hokkai-Gakuen University,
Hokkaido Bunkyo University,
NPO Global Human Innovation



Application Contact:

SIL Sapporo Nihongo Gakko

Mobile (Shima) 080-3237-1101

Tel·Fax 011-614-1101

E-mail: info@silnihongo.com

< Mailing Address > 060-0062 1F, Bell Idai Mae 291, Minami 2 Nishi 18, Chuo-ku, Sapporo-shi

Application Form

(「2015 Let's study Japanese - Basic and daily Japanese,
useful Japanese at disaster situations in a snow-country Hokkaido」)

Name: _____

(Date of Birth: _____) (Male·Female)

Address: _____

Citizenship: _____

Date of Arrival: _____

Place of Employment: _____

or

School Name and Grade: _____

Contact: Tel: _____

Mobile: _____

Fax: _____

E-mail: _____

(Please, fill in all fields as they are needed in order to make a contact)

Japanese language learning history, if any:

Year/s months

(· Volunteer Class · Self study · Hiragana · Katakana · Kanji)

Textbook title (if used):

Other (_____)

日本語ボランティア養成講座

あわてないで 教えよう 2015



地域に在住している外国人が快適に暮らせるよう、日本語を勉強するお手伝いをしたいと思ったことはありませんか？
3回の講座で、日本語ボランティアの基礎である「やさしい日本語」の教え方をしっかり学びます！

会場：勇舞中学校
（千歳市勇舞3丁目4番2号）
対象者：千歳市内在住の日本語ボランティア希望者
（基本的に全3回参加できる方）
定員：20名程度（先着順）
応募期間：9月25日（金）～10月2日（金）
応募方法：
申込用紙に記入の上、郵送もしくはFAXにて


日程（全3回）
開始時刻：16：00
～18：00
10月6日（火）
10月20日（火）
10月27日（火）

本講座は、受講後に日本語ボランティアを「認定」するものではありません。実際の活動は、各ボランティア団体にお問合わせください。

《申し込み・問い合わせ》

〒066-0062

札幌市中央区南2条西18丁目291ベル医大前1F

 SIL 札幌日本語学校（担当：島）

TEL/FAX：011-614-1101

080-3237-1101（島）

E-MAIL：info@silnihongo.com

主催：SIL 札幌日本語学校

共催：（公財）札幌国際プラザ・千歳市



氏名	(男・女)		
生年月日	年	月	日 (歳)
住所	〒 -		
TEL		FAX	
メールアドレス			

日本語ボランティア歴がある方はご記入ください

所属先： なし ・ あり（名称： ）

420時間養成講座修了年（平成 年）

日本語教育能力検定試験合格年（平成 年）

経験年数（ ）

経験回数（ ）

主なボランティア活動

日本語指導 ・ 生活指導

その他（ ）

対象者の出身国

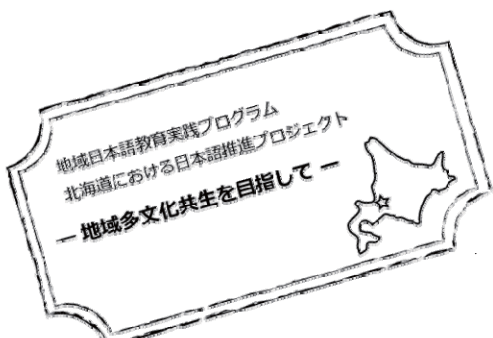
中国 ・ ロシア ・ 欧米 ・ その他（ ）

この講座を何でお知りになりましたか？

（ ）

上記に記入後、郵送もしくはFAXにてお申込みください。

なお、ご記入いただいた個人情報に関しては、今回の講座にのみ利用いたします。



日本語ボランティア養成講座 あわてないで 教えよう 2015



地域に在住している外国人が快適に暮らせるよう日本語ボランティアとしてお手伝いをしましょう！日本語ボランティアクラスにて基本的な日本語の使い方・教え方を学びます。

外国人のための 日本語クラス

10月 10、17日
土曜日 無料
10:15am~12:45pm
場所：倶知安サンスポーツセンター



受講対象者：道内在住の日本語ボランティア希望者
定員：各会場15名程度
応募：申込用紙（当校ウェブサイト）に記入の上郵送もしくはファックス（応募者多数の場合は抽選）
受講料：無料（コピー代実費 一枚10円）

きりとり

倶知安会場

平成27年10月24日
11月28日
（土曜日 10:00~13:00）
会場：倶知安町中小企業センター
（倶知安町南2条西1丁目）

申込開始：10月1日（木）
申込締切：10月22日（木）
**締切以降はお問合せください

主催：SIL 札幌日本語学校
共催：（公財）札幌国際プラザ

後援予定：札幌市・札幌市教育委員会・北海道教育委員会、旭川市・千歳市・帯広市・帯広市教育委員会・倶知安町・北海学園大学・北海道文教大学・NPO グローバルヒューマンインノベーション協会

✉ 申し込み・問い合わせ先 e-mail: info@silnihongo.com
〒060-0062 札幌市中央区南2条西18丁目291 ベル医大前1F

SIL S I L 札幌日本語学校（担当：島・佐々木）

TEL/FAX: 011-614-1101

080-3237-1101（島）090-2055-7606（外山）

フリガナ 氏名	(男・女)
生年月日	年 月 日 (歳)
住所	〒 ー
TEL	
FAX	
メールアドレス	

一日本語ボランティア歴がある方はご記入ください一

所属先： なし ・ あり（名称： _____）

420時間養成講座修了年 （平成 _____ 年）

日本語教育能力検定試験合格年 （平成 _____ 年）

経験年数（ _____ ）

経験回数（ _____ ）

主なボランティア活動

日本語指導 ・ 生活指導

その他（ _____ ）

対象者の出身国

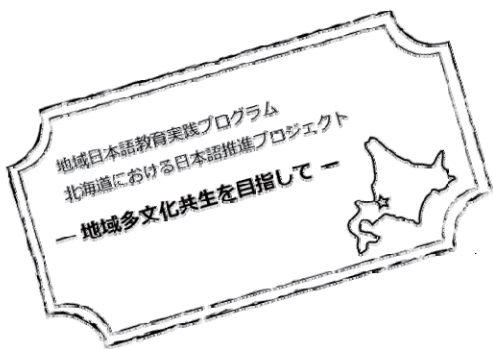
中国 ・ ロシア ・ 欧米

その他（ _____ ）

★この講座についてはどこでお知りになりましたか？

（ _____ ）

⚠ 上記にご記入後、郵送もしくはFAXにてお申し込みください。なお、ご記入いただいた個人情報に関しては今回の講座のみに利用いたします。



日本語ボランティア養成講座 あわてないで 教えよう 2015



地域に在住している外国人が快適に暮らせるよう日本語ボランティアとしてお手伝いをしましょう！日本語ボランティアクラスにて基本的な日本語の使い方・教え方を学びます。

旭川会場

平成28年1月16、30日
(土曜日 13:00~16:00)

会場：旭川市国際交流センター
(旭川市1条通8丁目フィール旭川7階)

申込締切：1月12日(火)
**締切以降はお問合せください



受講対象者：道内在住の日本語ボランティア希望者
定員：各会場15名程度
応募：申込用紙(当校HPなど)に記入の上郵送もしくはファックス(応募者多数の場合は抽選)
受講料：無料(コピー代実費 一枚10円)

帯広会場

平成27年12月19日
(土曜日 11:30~14:30)

会場：帯広市民文化ホール
(帯広市西5条南11丁目48-2)

申込締切：12月11日(金)
**締切以降はお問合せください

主催：SIL 札幌日本語学校
共催：(公財)札幌国際プラザ

後援予定：札幌市・札幌市教育委員会・北海道教育委員会、
旭川市・千歳市・帯広市・帯広市教育委員会・倶知安町・
北海学園大学・北海道文教大学
NPO グローバルヒューマンイノベーション協会

✉ 申し込み・問い合わせ先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西18丁目291 ベル医大前1F

SIL S I L 札幌日本語学校 (担当：島・佐々木)

TEL/FAX：011-614-1101

080-3237-1101 (島) 090-2055-7606 (外山)

e-mail：info@silnihongo.com

フリガナ 氏名	(男・女)
生年月日	年 月 日 (歳)
住所	〒 ー
TEL	
FAX	
メールアドレス	

一日本語ボランティア歴がある方はご記入ください一

所属先： なし ・ あり (名称：)

420時間養成講座修了年 (平成 年)

日本語教育能力検定試験合格年 (平成 年)

経験年数 ()

経験回数 ()

主なボランティア活動

日本語指導 ・ 生活指導

その他 ()

対象者の出身国

中国 ・ ロシア ・ 欧米

その他 ()

★この講座についてはどこでお知りになりましたか？

()

⚠ 上記にご記入後、郵送もしくはFAXにてお申し込みください。なお、ご記入いただいた個人情報に関しては今回の講座のみに利用いたします。

【主催】（公財）札幌国際プラザ

【共催】SIL札幌日本語学校



第1回 地域日本語教育 パワーアップセミナー2015

「地域日本語学習支援における『参加型学習』と教材活用」

定員30名
参加無料

2015年 10月 31日（土）
13:00 ~ 16:00



会場：（公財）札幌国際プラザ 会議室

（札幌市中央区北1条西3丁目札幌MNビル3階）



札幌に住む外国人が安心して暮らすために欠かせない「日本語」。生活の日本語を外国人に教えている方、教えてみたいと思っている方に向け、役立つ技術と情報をお伝えします。日本語教育分野の第一人者である伊東祐郎氏をお招きし、「地域日本語学習支援における参加型学習と教材活用」というテーマで講演していただきます。

※SIL札幌日本語学校主催「日本語ボランティア養成講座『あわてないで教えよう』」との合同開催となります。

講師：伊東祐郎 氏

東京外国語大学国際日本学研究院 教授、東京外国語大学留学生日本語教育センター長。専門は応用言語学、日本語教育学。



<申込み>

10月13日(火)9:00より 電話, FAX, E-mailにて受付
(お名前、ご連絡先、ご所属をお伝えください)

<申込み・問合せ先>

(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部 (担当：大高、八幡)

TEL：011-211-2105 FAX：011-232-3833

Email: tabunka@plaza-sapporo.or.jp



【主催】（公財）札幌国際プラザ
【共催】 SIL札幌日本語学校

第2回 地域日本語教育 パワーアップセミナー

『地域日本語学習支援における対話型活動のすすめ』

定員40名
参加無料

2016年2月21日（日）
13:00 ~ 16:00

会場：（公財）札幌国際プラザ 会議室
（札幌市中央区北1条西3丁目札幌MNビル3階）



札幌に住む外国人が安心して暮らすために欠かせない「日本語」。そんな生活の日本語を外国人に教えている方、これから教えてみたいと思っている方に向けたセミナーです。聖心女子大学准教授の岩田一成氏をお招きし、地域の日本語教育における「対話型活動」や「コミュニケーションのための日本語」について講演していただきます。

※SIL札幌日本語学校主催「日本語ボランティア養成講座『あわてないで教えよう』」との合同開催となります。

講師：岩田 一成 氏

聖心女子大学文学部日本語日本文学科准教授（日本語教育学）。元青年海外協力隊隊員。院生時代から地域日本語教室のボランティアに関わる。



<申込み>

2月1日(月)9:00より 電話, FAX, E-mail にて受付
(お名前、ご連絡先、ご所属をお伝えください)

<申込み・問合せ先>

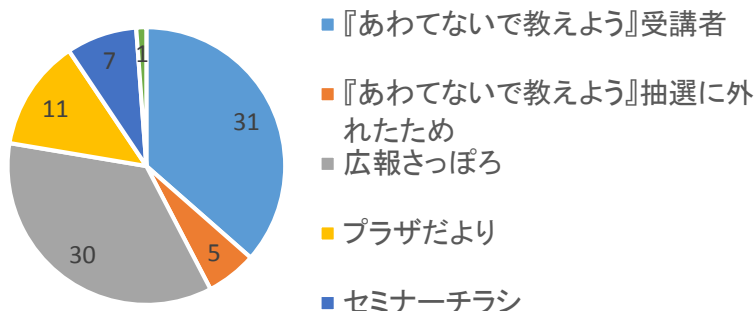
(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部

TEL : 011-211-2105 FAX : 011-232-3833

Email: apply@plaza-sapporo.or.jp

地域日本語教育パワーアップセミナー2015『地域日本語学習支援における参加型学習と教材活用』
参加者アンケート(平成27年10月31日実施)

セミナーに参加したきっかけ、理由

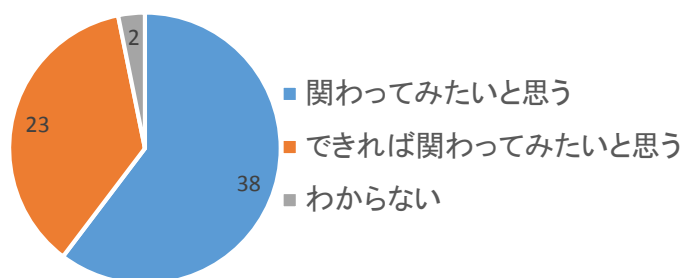


『あわてないで教えよう』受講者	31
『あわてないで教えよう』抽選に外れたため	5
広報さっぽろ	30
プラザだより	11
セミナーチラシ	7
その他	1

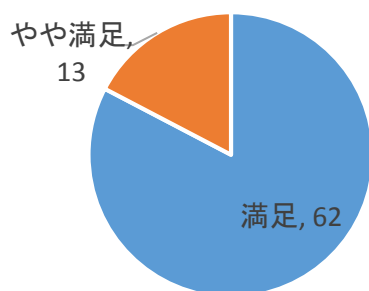
セミナーを受ける前よりも、「生活者としての外国人」に対する日本語教育への理解が深まったと思いますか？



このセミナーを受け、「生活者としての外国人」のための日本語教育に関わってみたいと思いますか？



講座の内容についての満足度



<やや満足>理由

- ・長くて後半集中力が切れた。暑くて眠くなった。内容はとてもためになった。
- ・フォトランゲージのランキングのところ、人によって幸福の考えはとて違うということを知り、自分たちの普段の写真で十分通用するので、自分の日常に取り入れたいと思いました
- ・実際に教えている人向けのつまんだ話というよりは、これからやろうかなという人向けだったため、もう少し話が専門的でも良かったかもしれない。
- ・もう少し深く学びたかった。
- ・前半やや難しかったが、ゲーム感覚で興味を持たせ、教育というより「人間関係づくり」の発想に大いに共感した。

＜満足＞理由

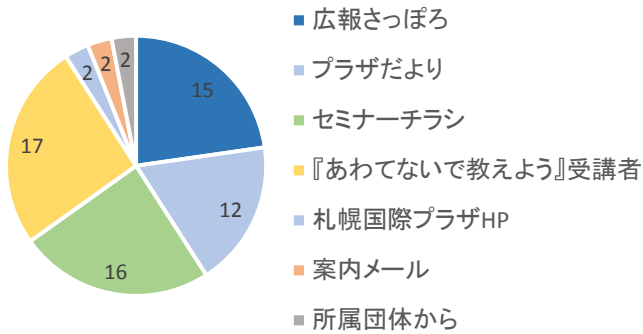
- ・まさに体験型の講義で、体験し実感することで、わかりやすく楽しかった。
- ・伊東先生の「参加する」「共感」する大切さがとても共感できました。
- ・3時間で盛りだくさんの内容で、日本語を教える活動に自信が持てました。
- ・フォトランゲージという手法が楽しかった。この手法を利用すると、初対面の学習者も打ち解けやすく、意見もいいやすい広がりのある学習ができると思った。
- ・コミュニケーションをとって、共に学んでいく姿勢が大事だということを改めて知る事が出来て良かった。
- ・異文化の方々とともに積極的にディスカッションする勇気をもらいました。
- ・3時間があっという間に感じる楽しい内容でした。
- ・講義だけではなく、参加型の内容が良かった。日本語を教える機会があれば使ってみたい内容でした。
- ・フォトランゲージは大いに役立ち、刺激になった。特に4つの写真を豊かさ順に並べ替える内容で、想像力の豊かさこそが話を魅力的にし、楽しくするものだと感じた。
- ・地域の日本語教室が果たす役割は大きいということを認識できた。参加型学習の大切さとヒントを教えてくださいました。
- ・フォトランゲージが興味深かった。人の視点や経験によって感じ方が違うことが面白かった。今度ボランティアでも使ってみたい。
- ・フォトランゲージは、素晴らしいと思います。早速私たちの教室でもやろうという話になりました。
- ・日本語教室のボランティア活動として、参加型学習が不足しているなと感じました。お互いに共有することの大切さを知りました。
- ・外国人の方の感覚がわかりました。勉強ではなく参加型で言葉を教える方が楽しめるし興味がわくと思いました。
- ・コミュニケーションとしての手法である言語を教える根底に自分主導ではなく、学習者に興味を持ち、積極的に学びたいという気持ちを持つということが理解できました。

■セミナー全体を通しての感想、今後期待する取り組み等

- ・今回のセミナーで言われていた、「楽しい時間を作り」、「一緒に共有、共感しあう」そして「個々の興味から伸ばしていく」という考え方は、特に印象深く、改めてその大切さを気づくことができ、このセミナーに参加して良かったと思いました。
- ・初対面の方とのコミュニケーションは、日本人同士でも難しいと思いました。外国人の方と「共有」できることで、コミュニケーションがとれることが今後楽しみです。
- ・グループワーク、フォトランゲージなど数人で取り組むやり方が良い。何事も人間関係からスタート、ことばは後についてくるというのをとても実感しました。
- ・フォトランゲージを通して、文化・習慣の違いを認識し共有するというのが面白いと思いました。ぜひ日本語教師等の資格を取って、このような内容を使い海外の人たちに日本を教えたいと気持ちが高まりました。
- ・グループワークでは、一人ひとり同じものを見聞きしてもこんなに違うんだなと思い驚きました。
- ・とても刺激を受けると同時に、参加型でより地域密着型の共生のお手伝いを続けていける環境を充実させるために、ボランティア同士工夫し能力を高めたいと思いました。
- ・現在日本語教師をしており、様々な困難にぶつかっているが1番大切な楽しむことはできているので、このまま大切にしようと思いました。また機会があれば参加したいです。
- ・今回のセミナーはとても具体的に良かったです。また伊東先生を呼んでもっとお話を伺いたいです。
- ・今後も日本語ボランティアを楽しく続けていきたいので、今回のセミナーは役に立ちました。コミュニケーション・人間関係づくりのアプローチを心がけていきます。
- ・教えることは学ぶこと、という認識を新たにしました。言語を教えた経験と共通する部分もあり、勉強になりました。
- ・教材・テーマなど、活動で実際に使う具体例をたくさん学ぶことができ、大変参考になりました。何より大切な点、基本は学習者とボランティア相互の人間としてのつながり、共感力であることを心に刻んでおきます。
- ・大学の専門的な話を聞いて得をした気分です。示唆に富んだ話に感動しました。
- ・グループ内で話す時に威圧的な人がいたので意見ひとつ言うにも言いづらい雰囲気になったのだけが残念です。
- ・最近では日本人もコミュニケーションが不足していますが、コミュニケーションは世界共通だなと思いました。
- ・日本語教師養成講座修了後、久しぶりに日本語教育に触れたが、これを機会にもう一度やってみようと思った。
- ・一方的に教えるというのではなく、相互のコミュニケーションを図る活動の重要性を理解できました。「共有」「協同」「共感」人間関係づくりのアプローチの大切さを痛感しました。教師と学習者が楽しめるような工夫が必要だと思いました。

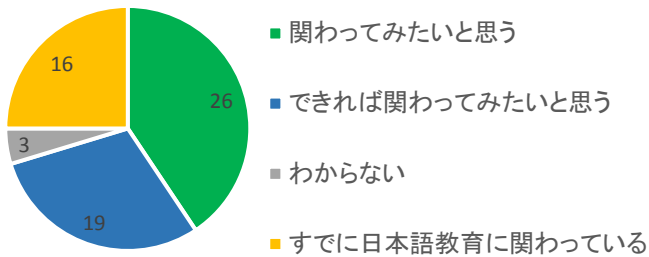
第2回地域日本語教育パワーアップセミナー
『地域日本語学習支援における対話型活動のすすめ』
参加者アンケート(平成28年2月21日実施)

セミナーに参加したきっかけ、理由

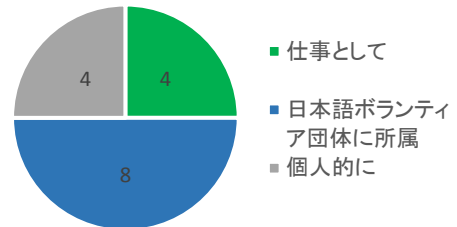


広報さっぽろ	15
プラザだより	12
セミナーチラシ	16
『あわてないで教えよう』受講者	17
プラザHP	2
案内メール	2
所属団体から	2

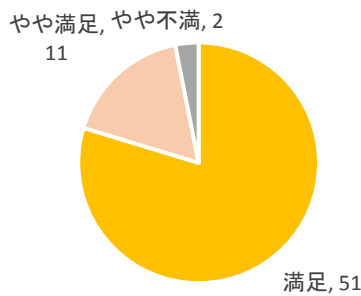
「生活者としての外国人」のための日本語教育
に関わってみたいと思いますか？



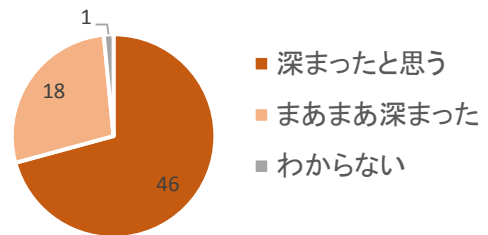
「すでに日本語教育に関わっている」



講座の内容について、満足だったか？



「生活者としての外国人」に対する日本語教育への理解が深まったと思いますか？



<やや満足>理由

- ・とてもわかりやすく、大切なポイントが分かった。最初の方の「自分がよく使う形式」ではすべてがマッチしていましたが、でも答えを見ると「一般的によく使われる」方が理解できると思った。
- ・3時間の設定で中身が充実していてとても参考になりました。これからボランティアをするのにどう進めたらよいのかイメージがもてなかったので実践の映像があってよかった。
- ・現状の再確認ができた。リソース(広告・チラシ・スーパー)が楽しかった。

<やや不満>理由

- ・費やした時間に比して内容が薄かった
- ・わかり易い講座と混乱を感じる講座と開きがあった(あわてないで6回を通して)

<満足>理由

・自分の理想のするものと感じた。とても楽しかったしあたたかい教室の雰囲気を楽しみました。
・日本語教師養成講座を今受けていて、外国人に教えるには「文法を暗記してもらい日本語を覚えてもらう」ことをしなければいけないと思っていたが違う方法があることを知れてよかったです。
・ジョーク的なことも含まれていて、面白く時間が過ぎました。長時間のセミナーをやるのは難しいことだがそれを上手にやっていたのがよかった。文法的にも面白く、勉強になった。
・現在私たちが使用している「みんなの日本語」から離れた視点からの日本語の教え方でした。大変参考になりました。
・外国人と日本語の講師との会話のやり取り2本のビデオが参考になった。会話の録音テープを繰り返し聞くより実践が大事、慣れが大事ということがわかりよかった。
・対話型学習に確信を得た。
・外国人視点の話も混ざっていてタメになった。とてもわかりやすかった。
・私が参加している日本語ボランティアには、ほとんど日本語ができないという方がかなりいます。3回目でもかなり会話のやりとりができて驚きました。参考にします。
・頭の硬さを痛感しました。もっと柔軟な物事の捉え方をしたいと思いました。具体的な事例を学ぶことで。
・日本語の勉強は初めてだったので具体的でよかった。
・一方的に聞くだけでなく、作業も多かったので飽きなく楽しく参加できた。
・教科書中心ではなく対話型活動の大切さを知り、大変参考になった。
・通常当然のこととして、使ってきた教科書に対して新たな視点を得ることができた。参考になった。早速実践に取り入れたいと思う。「いきなりコミュニケーション！」これですね。
・教授法のポイントがわかった
・先生の話が面白い/実践に合った内容でよかった
・普段の生活、英語を学ぶ時にも参考になることを色々教えて頂いた
・難しいことをユーモアを混じえて、分かり易く説明して戴きありがたかったです
・データによる裏付けで納得できた。話しことばと書きことばの違いが面白かった
・わかりやすく、映像や問題で教える内容、具体的方法の必要性のヒントが得られた
・文型シラバスから抜け出すのは難しそうだったがこの文法ならできそうだと感じた
・相手の行動を理解して、何事にも対応することが大事であると再確認した
・岩田先生のお話がスピーディーでおもしろかった
・外国人の目線から日本語を考えることができた。本やネットよりデータも信頼できる。
・わかりやすく具体的で良かった
・実際に支援していて今日のお話しで十分わかりやすく参考になった、具体例もあってよかった
・大変具体的でわかりやすかった。「みんなの日本語初級」を使っていたが、なかなか会話に結びつかず悩んでいたところのjust timingでした
・聞いているだけではないので良かった。会話も関西弁で楽しかった
・コミュニケーションの取り方が具体的で映像が参考になった
・教えるときに文法や形に注意がいきがちですが、話す部分に注目し教えていく視点は、使える日本語を習得するためにとっても重要だと感じた
・初級の方により講話でした

■セミナー全体を通しての感想、今後期待する取り組み等

・実践するためにもう少し学びたいので、情報や勉強のチャンスをこれからも持ちたいです。
・わかりやすく楽しくて来たかがありました。もっと外国人の人と関わる機会を増やして、やさしい日本語でコミュニケーションをとれるように頑張りたいと思います。
・こういう勉強になるセミナーを無料でやって下さって大変ありがとうございます。これからも頑張って色々やって下さい。
・同時に教材を販売するのは良いと思います。必要で良い内容であれば買います。
・もっと早く来て、前の席に座れたら良かった。プロジェクターの文字がよく見えなかった(近眼のため)
・たいへん充実した内容で深く学べました。
・ありがとうございました。やってみようかなという気持ちになりました。
・日本語教育について、日本ではなく外国で教えるときの話を聞きたいです。
・日本語学習をはじめたばかりの方にどう援助するかは、とても悩むところですので、こうした企画はとくに役立つように思いました。
・日本語ボランティアに関わってみようと思い始めました。
・このようなセミナーをもっと行ってほしい。学校などで勉強するには費用が高い(資格が目的ではないので)
・本日は貴重なお話を聞ける機会をありがとうございました。またこういったセミナーがある時はぜひ参加したいと思います。
・みんなの日本語、げんき を使っています。短期の滞在の方にどの様な教材を使えばよいかわかりませんでした。参考にさせていただきます。
・資料や、これだけしたじきなどの配布がありよかった/参加者の活動状況や意見などの交流timeがあればいいなと思いました。
・どうしたら役に立てるのかわかりません。改めて相談させてください。
・ボランティア活動を希望しているが、どんなグループが活動しているのか(時間帯など)知りたいと思っております。
・これまでの講座の中で最もヒントの多い内容でした。多言語を学習する上でも参考になる話が多かった。進行も巧みで、だれることもありませんでした。
・先生がとてもユニークな方で楽しく受講ができました。改めて日本語を教える難しさを知りました。
・札幌転勤している間に、セミナーの機会があれば又参加させて頂きたいと思います。
・とても全部が興味深かった。具体的な内容でよかった。
文法よりトピックスバランスで進めるのが効果的、より多く事をマスターして貰うためにコミュニケーションが重要、身近な話題から発展。
具体的な説明が多く、興味深い内容でした。
・日本に住んでいる外国の方のお話も聞きたいです。昨年の外語大のいとう教授のお話ももっと伺いたいです。今回の岩田先生も分かり易かったです。
・今日のように具体的に対応できるような内容のものが良い。
・今日のようなセミナーは分かり易く取り入れるのにとっても参考になった。模擬授業もとても面白そう。
・初めて参加しました。3時間！と思ったがあっという間だった。
・実際に教える方法が知りたいです
・今後もこのようなセミナーには積極的に参加する予定です。
・今、札幌でどんな日本語教育のニーズがあるのか、知りたいなあと思った。どこまで必要としているのか、生活者・学生はどうか？